

ふりゆう  
風立



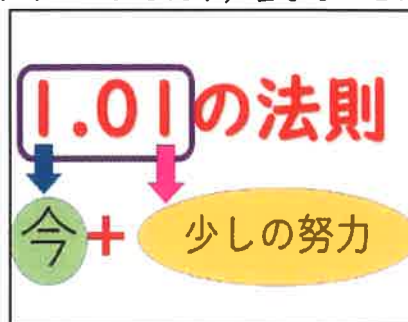
ホームページ・ブログ更新中

## 1.01の法則～夏休みを充実させるために～

校長 上村 勉

さて、明日から夏休みとなります。部活動や生徒会活動など、学校の予定もいくつもあるかと思いますが、夏休みの生活について、私から1つ提案をしたいと思います。それは、「いつもよりほんの少しだけ時間をかけ、自分の好きなことや興味のあることにチャレンジしたり、苦手なことに努力したりしてみましょう」ということです。

そこで、参考にしてほしいのが「1.01の法則」というものです。「1.01」はもちろん数字です。「1」というのは今の状況。そして、「0.01」は、その今の状況に少しの1%だけ付け加えたものです。これを一日の生活に置き換えてみましょう。今まで通りに一日をふつうに過ごすことが「1」だとしたら、そこにわずか1%の努力をプラスしてみます。多分みなさんは、「なんだ、たった1%だけ？」と思うかもしれませんが、それを毎日続けたらどうなるのでしょうか。では、実際にかけ算をしていってみましょう。



( $1.01 \times 1.01 \times \dots \times 365$ 回) なんと365日分(365乗)をかけると、約37.8となります。次に、その反対もやってみましょう。毎日、0.01分だけ努力を怠って見たとします。つまり、 $1 - 0.01 = 0.99$ 。その0.99を365乗してみましょう。結果は、 $\dots$ 約0.03です。

最初のスタートの時点では、1.01と0.99の差は、わずか「0.02」でしたが、それを365日繰り返すと37.8と0.03という大きな差になってしまうのです。夏休みについても同じように考えてみましょう。今年の夏休みは例年よりも2日多い44日なので、1.01を44乗すると、約1.55となり、0.99では約0.64となり、もうすでに、0.91の差が生まれてしまうのです。

これが、1.01の法則と呼ばれているものです。みなさんに伝えたいのは、「ちょっとした努力を毎日積み重ねることが最終的には大きな成果をもたらす」ということです。そして、その逆も言えるということです。

ぜひ、この夏休みに、「1.01の法則」を生かして生活してみてください。大切なのは、「何」に取り組むのかという目標をしっかりと持つこと。そして1日目に必ず取りかかってみること。そして、それを毎日続けること。ポイントは、0.01のほんの少しの努力を続けてみることです。

明日からの夏休みは、家族・地域の一員としてしっかり過ごすとともに、交通安全や水の事故にはくれぐれも気を付けて、学習や部活動、生徒会活動、そして自分の趣味や課題に挑戦して充実した44日間になることを願っています。2学期、9月2日、また成長したみなさんに会えることを楽しみにしています。「挑戦の夏」今年も大いにみなさんの頑張りに期待しています。



保護者・地域の皆様へ。1学期が終了しました。御家庭や地域の多くの御理解と御協力に感謝申し上げます。44日間の長い休みとなります。各学年・学級のたよりなどを参考にお子様が無事で安全な生活を送ることが出来ますよう、よろしくお願いたします。何かありましたら学校までお知らせください。なお、8月11日から17日までは「リフレッシュウィーク」で、うち13日から15日は学校閉庁日となります。緊急の連絡等がありましたら町役場(中種子町教育委員会27-1111)まで御連絡ください。

